

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科3年制	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	医療光学機器概論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1)
対 象 学 年	2年生	学 期	前期 月曜2限	教室名	1002教室・4階暗室
担 当 教 員	森 優 佑				
実務経験と その関連資格	視能訓練士として視能検査・訓練に従事した。				
《授業科目における学習内容》					
眼科写真撮影の種類、目的、各機器の特徴、撮影方法、安全管理を講義し、基礎知識を定着。また、臨床の場に立った時に患者が安心できる検査を受けてもらえるようにいろいろな場面を想定、思考、行動を行えるよう実習で学ぶ。					
《成績評価の方法と基準》					
学期末試験(80%)、レポート課題、小テスト(20%)					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
PowerPoint資料					
《授業外における学習方法》					
PowerPoint資料の復習、眼底撮影機器の操作方法及び撮影方法の確認と復習を必ず復習しておくこと。					
《履修に当たっての留意点》					
実習時に機器の操作や撮影方法などがある程度理解できているよう、毎回講義の復習は必ずすること。					
授業の 方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	写真撮影の機器の操作方法及び撮影方法を理解する。	PowerPoint資料での 講義	図解 眼科検査法でフローチャートの確認	
	各コマに おける 授業予定	眼科写真撮影			
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	視能検査機器の取り扱いなど安全に関わることを理解する。	PowerPoint資料での 講義	前回の復習	
	各コマに おける 授業予定	視能検査機器安全管理			
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	写真撮影の機器の操作方法及び撮影方法を理解する。	4階実習室で実際に 機器を使い写真撮影 法を学ぶ	前回の復習	
	各コマに おける 授業予定	散瞳カメラ、無散瞳カメラ、細隙灯顕微鏡、光干渉断層計			
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	写真撮影の機器の操作方法及び撮影方法を理解する。	4階実習室で実際に 機器を使い写真撮影 法を学ぶ	前回の復習	
	各コマに おける 授業予定	散瞳カメラ、無散瞳カメラ、細隙灯顕微鏡、光干渉断層計			
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	蛍光眼底造影の基礎知識を理解する	PowerPoint資料での 講義	前回の復習	
	各コマに おける 授業予定	蛍光眼底造影			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	OCTの基礎知識を理解する	PowerPoint資料での講義	前回の復習
	各コマにおける授業予定	OCT機器の色々		
第7回	授業を通じての到達目標	写真撮影の機器の操作方法及び撮影方法を理解する。	4階実習室で実際に機器を使い写真撮影法を学ぶ	前回の復習
	各コマにおける授業予定	OCT撮影		
第8回	授業を通じての到達目標	写真撮影の機器の操作方法及び撮影方法を理解する。	4階実習室で実際に機器を使い写真撮影法を学ぶ	前回の復習
	各コマにおける授業予定	9方向眼位写真撮影		
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			